

**アニメ『シドニアの騎士』最新情報 続々発表！  
劇場版、2015年3月6日より公開決定！**

株式会社ポリゴン・ピクチュアズ(本社:東京都港区、代表取締役社長:塩田周三)は、2015年3月6日(金)全国の劇場にて、当社制作の映画『劇場版 シドニアの騎士』(監督:静野孔文)の公開が決定したことを発表いたします。本作は、TVアニメ『シドニアの騎士』の全12話を再構成し、新規カット追加や音響効果の再制作により、劇場仕様としたものです。是非この機会に、大スクリーン・高音質で本作をお楽しみください！

また、新シリーズのTVアニメ『シドニアの騎士 第九惑星戦役』の詳細情報も発表！監督は前作で副監督を務めた瀬下寛之(ポリゴン・ピクチュアズ所属)。TV放送は2015年4月より“アニメイズム”枠にて開始予定です。さらに本作内の劇中劇として、原作者・武瓶勉氏の名作を題材にした『BLAME! 端末遺構都市』の特別映像の放送が決定。世界で高い人気を誇る『BLAME!』がシドニアの中で蘇ります。探索者・霧亥の勇姿を、お見逃しなく！

**【映画『劇場版 シドニアの騎士』について】**

静野孔文監督作品。対話不能の異生物・奇居子(ガウナ)に太陽系を破壊されて1000年。脱出した人類の一部は、巨大な船シドニアで、繁殖と生産を維持しながら宇宙を旅している。地下で暮らしていた青年・谷風長道は、衛人(モリト)と呼ばれる大型兵器の訓練生となり、歴史的な名機・継衛(ツグモリ)に搭乗。奇居子(ガウナ)との命を賭した戦いが、今ここに幕を開ける！

配給:東宝映像事業部

劇場公開:2015年3月6日(金)より2週間限定公開

**【TVアニメ『シドニアの騎士 第九惑星戦役』について】**

TVアニメ『シドニアの騎士』の新シリーズであり、2015年4月より“アニメイズム”枠にて放送予定。小惑星激突の危機を乗り切ったシドニアは、奇居子(ガウナ)の巣を駆逐するために、レム恒星系へと進路をとるが…。

**【メインキャスト】**

谷風長道: CV 逢坂良太

白羽衣つむぎ: CV 洲崎綾

科戸瀬イザナ: CV 豊崎愛生

岐神海苔夫: CV 櫻井孝宏

岐神海蘊: CV 佐倉綾音

緑川頼: CV 金元寿子

仄姉妹: CV 喜多村英梨

小林艦長: CV 大原さやか

勢威一郎: CV 坪井智浩

落合: CV 子安武人

ヒ山ラアラ: CV 新井里美

サマリ・イッタン: CV 田中敦子

佐々木: CV 本田貴子

弦打: CV 鳥海浩輔

丹波新輔: CV 阪脩



## 【メインスタッフ】

原作：弐瓶勉（講談社『アフタヌーン』連載）

監督：瀬下寛之

副監督：安藤裕章、吉平直弘

シリーズ構成・脚本：村井さだゆき

プロダクションデザイナー：田中直哉

造形監督：片瀬満則

CGスーパーバイザー：上本雅之、菅井進

キャラクターデザイン：森山佑樹

バトルアニメティクス：大串映二

ストーリーボード：森田宏幸

音響監督：岩浪美和

音響制作：STUDIO MAUSU

音楽：朝倉紀行

音楽制作：スターチャイルドレコード

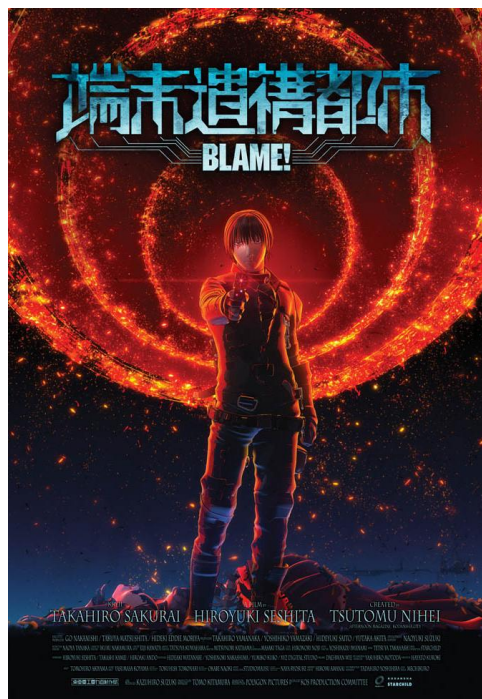
企画協力：静野孔文

アニメーション制作：ポリゴン・ピクチュアズ

製作：東亜重工動画制作局

## 【『BLAME! 端末遺構都市』について】

無限に広がる階層都市を歩く冒険者・霧亥を描く、弐瓶勉のハードSFアクションコミック『BLAME!』を、最新技術で映像化！ TVアニメ『シドニアの騎士 第九惑星戦役』第八話内でショートアニメーション映像の公開を予定しています。



©弐瓶勉・講談社／東亜重工動画制作局

## 【アニメ公式サイト】

<http://www.knightsofsidonia.com>

## 【株式会社ポリゴン・ピクチュアズについて】



当社は、株式会社アマナ（本社：東京都品川区、代表取締役社長：進藤博信、証券コード：東証マザーズ 2402）を主軸とするアマナグループとして、エンタテインメント映像の製作を主体的に手がけている事業会社で、昨年、設立 30 周年を迎えました。

1983 年 7 月の設立以来、「誰もやっていないことを圧倒的なクオリティで世界に向けて発信していく」ことをミッションに、グループ会社「Silver Ant PPI Sdn. Bhd.」を含め、国内外から集結した 400 名以上のクリエイターが集結。日々コンテンツの企画制作に力を注いでいます。TV アニメーション、映画、ゲーム、展示会など、様々なメディアに対応するデジタルアニメーションを制作しており、代表作は、『トランスフォーマー プライム』『スター・ウォーズ：クローン・ウォーズ』（両作ともデイトタイム・エミー賞受賞）、『トロン：ライジング』（アニー賞受賞）、『シドニアの騎士』（静野孔文監督）、『山賊の娘ローニャ』（宮崎吾朗監督）など。

今後も当社は、世界的に評価が高い日本のアニメーションと、当社独自の技術開発力・企画制作ノウハウとを融合させ、コンテンツ・ビジネスにおけるリーディング企業を目指してまいります。詳細につきましては、<http://www.ppi.co.jp> をご覧ください。

このリリースに関するお問い合わせ：株式会社ポリゴン・ピクチュアズ プロデュース部 担当：溝辺（みぞべ）まで

住所：〒106-0047 東京都港区南麻布 3-20-1 麻布グリーンテラス 1 階

電話：03-5789-4172 FAX：03-5789-4180 メール：[marketing@ppi.co.jp](mailto:marketing@ppi.co.jp)